

CHANGE

◇ 神無月にあたり

“秋風に たなびく雲の たえ間より もれいづる月の 影のさやけさ”とは、小倉百人一首に収められている左京大夫さきょうのだいふあきのすけ顕輔の歌です。風・雲、そして月・漆黒の空など、秋の情景がシンプルに描かれているように感じます。

秋の語源は、空の色が「清明（あきらか）な時期」、穀物などの収穫が「飽き満ちる（あきみちる）季節」、紅葉などに使われる「紅（あか）」が転じたとするなど、諸説あるようですが、どれをとっても秋は美しい時期だと言えます。



3年生にとってこの時期は、進路の合格・内定で晴れやかな思いを味わう生徒が増えていく一方で、これまでの継続に飽きが来て、生活や学習が乱れがちな生徒が目立つようになります。是非とも、晩秋に向かい、ご子息が色とりどりの紅の葉を見せられるよう、保護者の皆様には、今しばらくのサポートをよろしく申し上げます。

◇ 自動車学校入校の意向アンケートの実施について

c l a s s iにてご案内の通り、10月6日を限りとして、運転免許取得の意向を確認するアンケートを実施しております。①指定自動車学校の入校希望、②卒業までの免許取得の意向を記入して頂くことになっています。

このアンケートを基に、10月13日に指定自動車学校の説明会を計画します。

なお、例年は以下のようなご連絡を頂戴する場合があります。このような場合には、指定自動車学校をご活用頂くことをお勧めしております。

- (1) ご子息が早生まれで、年度内の免許取得に不安がある。
- (2) 計画的・確実に免許取得を進めさせたい。
- (3) 時期が来ると、教習予約が取りづらくなると聞いており、心配である。
- (4) 遠方から通学している。子どもにスムーズな免許取得をさせたい。